

平成 21 年度上水道事業会計決算見込み

平成 22 年 8 月 20 日
千葉県水道局

【純利益 72 億円を確保】

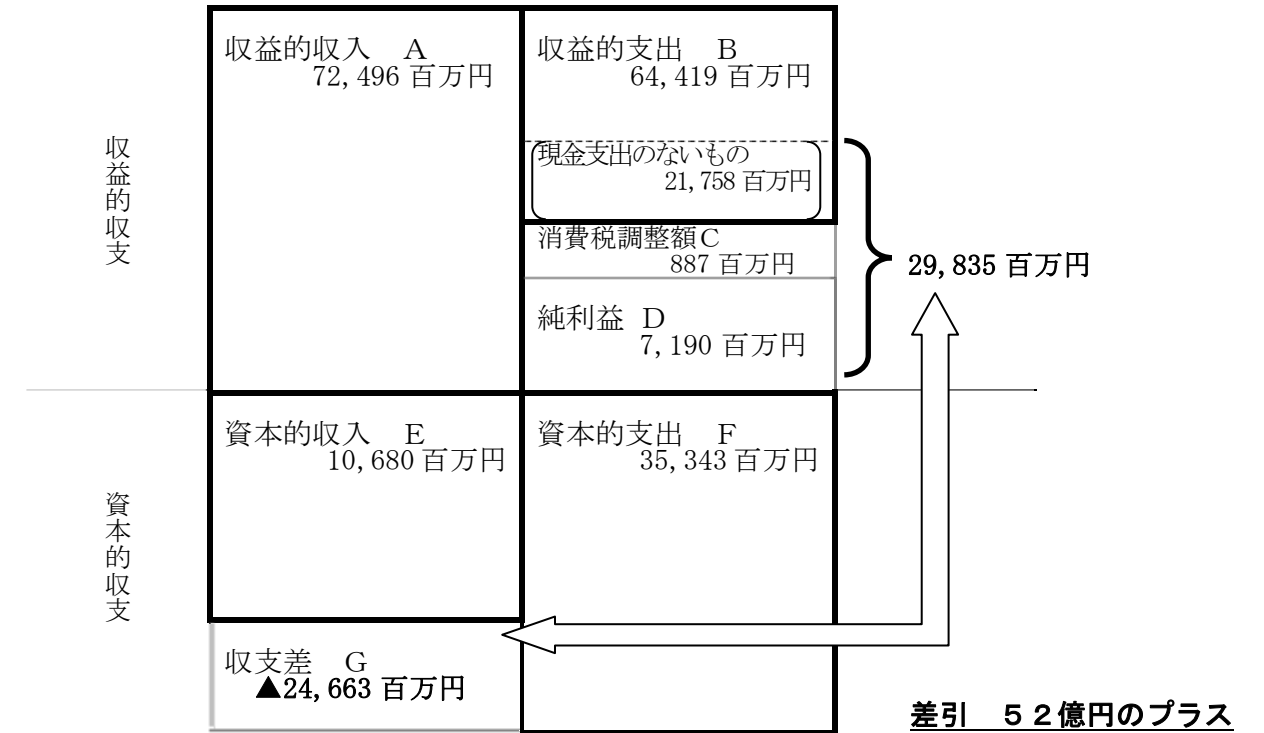
給水収益などの「収益的収入」が前年度に比べて 20 億円減少しましたが、それ以上に「収益的支出」の節減を図ることができたため、「純利益」は前年度より 3 億円増加し 72 億円となりました。

この結果、「資本的収支」と合わせた現金ベースでの増減を見ると、年度末の資金残高は、前年度末に比べて 52 億円増の 321 億円となりました。

【景気低迷などにより給水収益は減少】

収益の中心である給水収益は、前年度比 8 億円減の 647 億円となりました。これは、小口使用者(家庭用)分が微増である一方で、景気低迷の影響などにより大口使用者分の減少が続いていることによるものです。

<現金ベースの増減>



1 収益的収支

(単位：百万円, %)

区 分	平成 21 年度 ①	平成 20 年度 ②	対前年度比較	
			増減額 (①-②) ③	比率 ③/②
収益的収入 A	72,496	74,541	▲2,045	▲2.7
収益的支出 B	64,419	66,678	▲2,259	▲3.4
消費税調整額 C	887	918	▲31	▲3.4
純利益(A-B-C) D	7,190	6,945	245	3.5

2 資本的収支

(単位：百万円, %)

区 分	平成 21 年度 ①	平成 20 年度 ②	対前年度比較	
			増減額 (①-②) ③	比率 ③/②
資本的収入 E	10,680	15,274	▲4,594	▲30.1
資本的支出 F	35,343	43,386	▲8,043	▲18.5
収支差 (E-F) G	▲24,663	▲28,112	3,449	▲12.3

3 資金残高

平成 20 年度末残高 269 億円 → 52 億円増 → 平成 21 年度末残高 321 億円

4 企業債残高

平成 20 年度末残高 2,148 億円 → 60 億円減 → 平成 21 年度末残高 2,088 億円

5 業務状況等

(単位：千人, 千㎡, 百万円)

区 分	17 年度	18 年度	19 年度	20 年度	21 年度	22 年度 (予算)
給水人口 ①	2,808	2,831	2,867	2,900	2,928	3,027
年間総給水量 ②	328,969	327,683	326,263	322,821	322,486	336,822
給水収益 ③	66,335	66,011	66,377	65,522	64,695	64,524
給水申込納付金④	6,740	6,437	6,982	5,043	4,175	4,912
純利益 ⑤	10,005	10,449	9,599	6,945	7,190	3,129
資金残高 ⑥	27,037	28,583	24,641	26,947	32,120	27,298
企業債残高 ⑦	238,336	237,404	222,254	214,771	208,804	202,745